

網膜復位術後感染治療が奏功した 1 症例の検討に関する情報公開

1. 研究の対象

2013 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日に網膜復位術後感染治療が奏功した 1 症例

2. 研究目的・方法

網膜復位術後感染は難治です。本研究では、網膜復位術後感染治療が奏功した 1 症例を分析します。研究期間は実施承認日から 2021 年 10 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、視力、視野、屈折、角膜曲率半径、眼軸長、光干渉断層計、眼底写真、前眼部写真、細隙灯顕微鏡検査、電気生理学検査、現病歴、既往歴、家族歴、手術記録、医師記録。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院眼科

tel: 052-741-2111

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 伊藤 逸毅